



「人生100年時代、幸せを感じる超高齢社会に向けて」

## 東木ひさよ ニコニコ通信第20号

H29年6月藤沢市議会定例議会「人生100年時代の持続可能なふじさわづくり」をテーマに質問。日本の100歳以上の高齢者、現在6万5千人が2050年には70万人を超えると言われます。活力あふれる社会、そして一人一人が幸せを感じる人生へと、新たな価値観や仕組みづくりが必要です。多くの課題がありますが、粘り強く取り組んでまいります。まず、今回は認知症施策と介護保険事業、住まいの課題。そして少子化対策についても取り上げました。



### 「認知症の予防・早期発見・安心して暮らせる対策」を！

今後、特に加齢が要因の「認知症対策」は最重要で、これまで何度も取り上げてきました。今回、以下の通り「早期発見」「居場所のオレンジカフェ」「専門職のサポート体制」「認知症予防体操の普及」の更なる推進を訴えました。また、「認知症になっても暮らしやすいまち」は、専門職だけでなく民間企業や一般市民、コミュニティ全体の支えが大事です。大手スーパー・コンビニエンスストアとの提携、他の民間企業社員にも、「認知症サポート養成講座」を進めています。

本年9月(9/21世界アルツハイマーの日)のキャンペーンとして市主催の講演会や江の島展望台(シーキャンドル)から「オレンジライトアップ」を

行う予定。認知症になっても誰もが自分らしく暮らし、新たなチャレンジができる、明るく心豊かなまちづくりを進めてまいります。

- ① 認知症早期発見のための「認知症簡易チェック」の利用拡大。
- ② 介護や医療の専門家による初期集中支援チームの機能強化。
- ③ オレンジカフェの拡充(認知症の方・家族が過ごせる居場所)
- ④ 認知症予防に効果的な「コグニサイズ(頭の体操とエクササイズ)」「ふじさわプラス10体操(普段より10分多く毎日カラダを動かす取組み)」などの身体活動の周知啓発。

※「オレンジカラー」(認知症サポートリング)は「すべての人を包み多様性を尊重する」理想が込められています

### 住まいのセーフティネットの構築を！

高齢期の最後は一人暮らしになる場合も多いです。これまで「高齢者住まい探し相談会」の拡充や「高齢者向け施設を探しやすいホームページの工夫」などを提案してきました。しかし、現状として、高齢単独世帯を敬遠する賃貸人もいて、低所得の住まいに困るご相談も多いです。一方、民間空き家・空き室が発生している。こうした、社会の変化に合わせ、この秋より「住宅セーフティネット法」が施行。賃貸・賃借双方にとって、助かる仕組みです。支援の必要な方にスムースに届くよう、市として、早期の体制整備と取り組みを訴えました。

**将来に向けて、少子化対策も最重要！**

**若い世代が暮らしやすい、ふじさわづくりを推進します！**

**少子化対策へ、まず、婚活支援を！**

平成27年度の国立社会保障・人口問題研究所の調査で、50歳まで一度も結婚したことのない人の割合「生涯未婚率」が男23.37%、女性14.06%と急上昇。少子化対策の早急な対策が必要です。そこで、「結婚支援事業」について取り上げました。これまで藤沢市では消極的でしたが、他の自治体でも広まり、何より当事者の若者たちも約9割の方が「結婚したい」と希望しています。具体的に、オリンピックや市民祭りのボランティアなど、イベント企画の中での「出会いの場の創出」を提案。実施に向けて後押しして参ります。

**切れ目ない子育て支援と「パパ」支援の充実に向けて！**

少子化対策には「子育てしやすい環境づくり」も重要な課題です。H27年度より、フィンランドの妊娠時から切れ目なくその家庭を支援する「藤沢版ネウボラ」を実施しています。対象が毎年3800人前後のため、不安を抱えている方が早期に相談につながるには直接面談することが課題です。母子手帳交付時、各市民センター地区福祉窓口、地域包括支援センター職員が対応するよう提案。併せて実家が遠い母子には、身近なサポートが得られる地域の支援や居場所など環境の整備も。さらに、父親も仕事と家事・育児の両立に葛藤しながら、相談相手がない場合も多いです。市内4か所の子育て支援センターで月一回「パパサロン」を開催し、男性が子育てについて「本音で語りあえる場」の拡充を要望しました。



女性局

地元自治会納涼祭でご挨拶

日中友好記念コンサート 佐々木さやか議員迎えての研修

[東木ひさよ Facebook コード](#)

**東木ひさよプロフィール**

藤沢市議会議員2期、北海道旭川市出身、北海道立旭川東高、明治学院大学卒。  
H29年度 子ども文教常任委員会委員長、行政改革特別委員会委員



(H25, 26年度厚生環境常任委員会副委員長、H27年度子ども文教常任委員会委員長  
H28年度総務常任委員会副委員長を歴任)

連絡先：自宅TEL・fax0466-88-1125 PCアドレス[hisayo2011@yahoo.co.jp](mailto:hisayo2011@yahoo.co.jp)